

医学系研究に関する情報公開および研究協力のおお願い

浜松市リハビリテーション病院では、当院の倫理委員会の承認を得て、以下の医学系研究を実施しております。研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象と方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

| | |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究番号 | |
| 研究課題名 | 第8回アジア太平洋作業療法学会 テーマ: 高次脳機能障害地域支援ネットワークについて ～地域に必要な支援のあり方の検討～ |
| 研究責任者 | 秋山 尚也 所属 リハビリテーション部 |
| 研究実施体制 | 浜松市リハビリテーション病院 |
| 研究期間 | 2024年4月1日 ～ 2024/6/31 |
| 対象者 | 高次脳機能障害を呈し、急性期病院から紹介入院した患者、99名 |
| 研究の目的 | 我々は2012年から地域の多施設と連携し、医療から地域、就労に至るまで標準的な支援が提供される事を目的とした、高次脳機能障害地域支援ネットワークシステム(以下システム)を作成し運用してきた。今回システムを活用し、急性期医から回復期医療機関に紹介された99例について、転帰先を検証した。高次脳機能障害者の地域連携について、今後の支援在り方を検討し、支援に活かすことを目的としている。 |
| 研究の方法 | 上記対象患者のうち、当院電子カルテ情報よりデータを抽出し、後方視的に解析します。データは匿名性を保ち、本研究以外の目的で解析結果が使用されることは一切ありません。 |
| 個人情報の取扱い | 本研究で利用する資料や情報、記録からは直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。 |
| 資料の閲覧について | ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。 |
| 問い合わせ窓口 | 浜松市リハビリテーション病院 作業療法士 秋山 尚也 TEL 053-471-8331(代表) 9:00～17:00 平日 |